

2024年7月5日

JR九州ホテルマネジメント株式会社

## 長崎マリOTTホテル レストラン 夏季限定「長崎×南仏プロヴァンス」フェア提供開始 ～特別価格でランチを味わう「開業半年感謝キャンペーン」のお知らせ～

長崎マリOTTホテル（長崎県長崎市、総支配人 吉満 啓一郎）は、2024年7月16日より、オーレダイニング「HARBELLA（ハーベラ）」にて、期間限定となる新メニューの提供を開始いたします。

夏限定メニューは、総料理長がフランス修業時代に感銘を受けた“南仏プロヴァンス料理”と“長崎の食材”のコラボレーションです。「地産地消」をテーマに地元長崎の食材を贅沢に使用した、見た目も華やかな「いま、ここでしか味わえない長崎フレンチ」を是非お楽しみください。

提供開始日の7月16日でホテル開業半年を迎えます。日ごろの感謝の気持ちを込めて、より多くのお客さまにお楽しみ頂けるよう8月末までランチコースを特別価格でご提供いたします。



【メニュー例】ランチコース「Beau Ciel（ベージュール）」特別価格 5,500 円（通常 6,500 円）※写真左上

前 菜	マグロとフルーツマトのニース風サラダ “Mスタイル”
ス ー プ	島原産スイートコーンとフォアグラテリーヌ 冷製クリームスープ
メ イ ン	長崎県産牛肉のプロヴァンス風煮込み “ドーブ”
デザート	南フランスアイスクーキ “ヌガーグラッセ”

## ■「長崎×南仏プロヴァンス」メニューの特徴



総料理長フランス修業時代の様子

総料理長が若手時代に修業をした思い出の地フランス南東部のプロヴァンス地方の料理は、地元でとれた新鮮な野菜の旨味を引き出すなど、素材の味を活かしたシンプルな調理法が特徴です。

厳選した長崎産の旬の魚介や長崎県産牛肉をはじめ、島原産スイートコーンや壱岐産アスパラガス、大村産の白ナスなど様々な地元長崎の食材の味を活かしたプロヴァンス料理として仕上げました。

## ■南仏産ロゼワインフェア同時開催



プロヴァンスワインの代名詞“ロゼワイン”は軽やかでフルーティーな味わいが特徴です。「長崎×南仏プロヴァンス」フェアに合わせてお召し上がりいただけるよう南仏産のロゼワインを厳選しました。これからの暑い季節に、フレッシュなロゼワインを美味しい料理とともに楽しんでください。

【提供期間】 2024年7月16日(火)～8月31日(土)

【場 所】 西洋料理 HARBELLA (7階)

【営業時間】 ランチ 11:30～14:30 (L.O. 13:30)

ディナー 17:30～22:00 (L.O. 20:30)

## ■長崎マリオット開業半年感謝キャンペーン

2024年1月16日の開業から7月16日で開業半年を迎えるにあたり、お客さまへの感謝の気持ちを込めて「長崎×南仏プロヴァンス」フェアのランチコースを特別価格でご提供いたします。

【期 間】 2024年7月16日(火)～8月31日(土)

【内 容】 対象ランチコース 1,000円オフ ※他のキャンペーンや割引との併用は致しかねます

【対 象】 Le Ciel 通常 5,500円 ⇒ 特別価格 4,500円 ※平日のみ提供のコース

Beau Ciel 通常 6,500円 ⇒ 特別価格 5,500円

### ランチコース料金

Le Ciel 特別価格 4,500円※平日のみ提供

Beau Ciel 特別価格 5,500円

### ディナーコース料金

Rivage 8,000円

Bijou 10,000円

Belle soirée 13,000円

Félicité 17,000円



### 総料理長 榮岩 雅幸 (はえいわ まさゆき) コメント

フランス修業時代に一番影響を受けたのが「南仏プロヴァンス」の料理でした。

木漏れ日の下毎朝開催される朝市は採れたての野菜やフルーツ、色とりどりのオリーブやチーズで満たされます。新鮮で種類が多く旨味が凝縮した魚介、ミルクィで味わい深い家禽類、至る所に自生しているタイムやローズマリー、オリーブオイル、トマトなど素材を活かし調理します。そんな思い出のプロヴァンス料理を長崎の食材を用いて表現しました。地元長崎をはじめ国内外のお客さまにお届けできることを楽しみにしています。

**【ご予約】**

Web 予約 : <https://www.tablecheck.com/ja/shops/nagasaki-marriott-harbella/reserve>

電 話 : 095-895-8884 (受付時間 10:00~20:00)

※ 写真は全てイメージです。

※ 掲載の料金は消費税・サービス料込となります。

※ 食材の入荷等の理由により、予告なく内容が変更されることがございます。



**Wonderful Nagasaki Hospitality, Always.**